

むらやま いっし  
**村山 一志** (生没年不詳、江戸時代)

俳人。塩田庄屋。野間郡波止浜村(現、今治市)を中心に活動した人。延享4(1747)年に石鎚と道後温泉の句を編集した『素羅宴』を刊行。淡々流俳人で師の雪泉や松木淡々の句が寄せられている。また、これには松山や風早(現、松山市)など各地の多くの俳人の句や淡々流以外の人の句も集められている。

## 略歴

生年不詳

延享4(1747)年 『素羅宴』を編集し、刊行

没年不詳

〈関連図書〉

- ・星加宗一『愛媛文化双書23 伊予の俳諧』 愛媛文化双書刊行会 1975年
- ・愛媛県史編さん委員会『愛媛県史 文学』 愛媛県 1984年